

緒川中学校

(上小瀬1281番56-2004 生徒数142人)



○緒川中はこんなところ

本校は、市の北西部に位置し、八溝山系の山々や緒川の清流をはじめ豊かな自然環境の中にあります。平成12年に創立30周年を迎えました。小規模校ですが素晴らしい緒川の自然の中で、心と体を鍛え、目標に向かって邁進しています。



小瀬高校と本校教員が交流することにより、一人一人の生徒の能力や可能性を伸ばす、質の高い授業を行っています。平成17年度は英語科、家庭科、社会



○めざす生徒像

- ・礼儀正しく思いやりをもつ生徒
- ・学習の基礎・基本が身に付いている生徒
- ・健康づくりに取り組む生徒
- ・郷土を愛する生徒
- ・六年間を見通した学校生活ができる生徒

現在緒川中では、県立小瀬高校と連携し「中高一貫教育」を推進しています。学びの連続性や個々の進路希望に配慮した教育課程を編成したり、中高間の垣根を取り払つての教員交流授業や異年齢集団の活動を行つたりし、一人一人の生徒の夢や希望の実現に努めています。

「ここだからできる教育」
「ここでしかできない教育」
この地域と共に、ここだからできる教育を進めています。

○中高一貫教育の主な取り組み

- ①中高の生徒間の交流を活発にする「中高一貫ふれあい合唱祭」

中学一年から高校三年までの異年齢集団が一緒に活動することにより、活動が活発化し、技能面においても互いに高め合う姿が見られました。

- ②教員交流によるT-T授業

○本校の伝統ある緒川ランニング

本校では、始業前と放課後の部活動前に緒川ランニングを実施しています。短時間ではありますが、一人一人の生徒が自分の目標に向かって努力することにより、精神力や体力づくりに努めています。「継続は力なり」朝と放課後の走りこみを続けた成果をこれから的人生に生かして欲しいものです。

本地域の中高一貫教育のねらいの一つである異年齢集団の交流を活発化するために生徒間交流行事、部活動交流等の活動を実施しています。

特に、合唱等の実施に当たつては小瀬高校と連携の三つの中学校(緒川中、御前山中、美和中)の代表生徒がリーダー研修として企画・運営を行つています。

英語科では、小瀬高から英語担当教諭2人と本校担当者3人と合わせて5人での授業が可能となり、読む、書く、聞く、話すなど、多様な学習活動を展開しました。他教科でも、より専門的な立場から指導を受けることができ、各教科の学習で興味・関心が高まりました。

科、数学科で実践しました。